

福島第一原子力発電所 J9エリアタンクの解体作業の進捗状況

- 2025年2月14日からJ9エリアで進めている溶接型タンクの解体について、本日(2月20日)、縦に溶断した側板(全2枚)をクレーンでつり上げ、撤去する作業を実施しています。
- 地面に下ろした側板は、今後、コンテナに収納するため、天蓋と同様に溶断を行い、減容します。
- ALPS処理水等を貯留していた溶接型タンクとして、初めての解体事例となるため、手順等を確認し知見を蓄えながら、引き続き、安全最優先で解体作業を進めてまいります。



<J9エリアタンクの側板をつり上げる様子>
(2月20日 午後2時10分頃撮影)



<J9エリアタンクの側板を地面に下ろす様子>
(2月20日 午後2時10分頃撮影)